



市立協和保育園及び成岩幼稚園の 認定こども園移行（建設）について

半田市子ども未来部幼児保育課
半田市教育委員会 学校教育課

説明内容



1 認定こども園移行の
背景・課題

2 今後の公立保育園等
の方針

3 協和保育園と成岩幼
稚園の統合

4 (仮称)成岩こども園
の概要



説明内容

1 認定こども園移行の
背景・課題

2 今後の公立保育園等
の方針

3 協和保育園と成岩幼
稚園の統合

4 (仮称)成岩こども園
の概要



1 認定こども園移行の背景・課題

「半田市保育園等公民連携更新計画」策定の趣旨

- 半田市における公立の保育園・幼稚園・こども園を取り巻く環境
少子化、多様化する教育・保育ニーズ
低年齢児の待機児童対策
幼保一体化（認定こども園化）
施設老朽化等 教育・保育環境の充実・整備が急務
- 平成30年度に「半田市保育園等のあり方研究会」を設置し、有識者、保護者、事業者等と十分な意見交換を行い、幅広い教育・保育ニーズを把握
- 半田市保育園等公民連携更新計画の基本方針を取りまとめ、この基本方針をもとに、質の高い教育・保育の提供と施設環境の充実・整備を図るため、「半田市保育園等公民連携更新計画」を策定



1 認定こども園移行の背景・課題

量の課題（ニーズ）

- 低年齢児保育、延長保育、特徴ある教育・保育、発達支援等、教育・保育ニーズが多様化している
- 低年齢児保育が不足傾向となっているため、待機児童対策が必要

質の課題（施設）

- 公立保育園等は、老朽化・狭あい化が進行し、園児の安全確保のため毎年の修繕箇所が増加傾向にある
- 保護者の就労の有無に関わらず利用が可能な幼保一体化が進められており、地域の中で質の高い教育と保育を一体的に提供できる認定こども園への移行が求められている

財政面の課題

- 施設の老朽化に伴い、大規模改修及び建替えに係る費用が集中し、財政負担が増加する
- 公立はすべて市の財源であるのに対し、民間は国・県からの支援が受けられることを踏まえ、効率的な運営の検討が必要



説明内容

1 認定こども園移行の
背景・課題

2 今後の公立保育園等
の方針

3 協和保育園と成岩幼
稚園の統合

4 (仮称)成岩こども園
の概要

2 今後の公立保育園等の方針

公立保育園等の公民連携・更新の必要性

- 経営資源等の柔軟かつ効率的な運営が可能な民間事業者のノウハウを活かして、多様な教育・保育ニーズ（各園の独自性を活かした保育等）に対応し、保護者の選択の幅を広げるため、公立保育園等の「民営化」を推進します。
 - R 5～ にじいろ保育園花園（旧 花園保育園）
 - R 7～ アイグラン保育園高根（旧 高根保育園）
- 身近な地域で、保護者の就労の有無によって区分されることなく、等しく教育・保育を受けることができ、また幼児（3～5歳児）の減少が見込まれる今後においても、適正な定員規模での教育・保育が受けられるよう「認定こども園化」を推進します。
- 認定こども園化の際には、少子化への対応として、公立保育園と公立幼稚園の統合によるこども園化を視野に入れます。



2 今後の公立保育園等の方針

園ごとの公民連携方針の一覧

地区	園名	総合評価	方針	更新等の手法	時期
半田	岩滑こども園	既存こども園として存続	こども園	予防保全修繕	後期
	修農保育園	地区内のバランスから民営化	民営化	建替え	前期
	岩滑北保育園	地区内のバランスから民営化	民営化	建替え	前期
	東保育園	こども園化して存続	こども園	建替え	後期
	清城保育園	地区内のバランスから民営化	民営化	建替え	前期
	半田幼稚園	こども園化して存続	こども園	建替え	後期
乙川	平地保育園	地区内のバランスから民営化	民営化	建替え	前期
	乙川保育園	こども園化して存続	こども園	大規模改修	後期
	乙川幼稚園	こども園化して存続	こども園	予防保全修繕	後期
	横川保育園	地区内のバランスから民営化	民営化	建替え	後期
亀崎	高根保育園	地区内のバランスから民営化	民営化	建替え	前期
	有脇保育園	こども園化して存続	こども園	建替え	前期
	亀崎幼稚園	こども園として存続	こども園	予防保全修繕	後期
成岩	葵保育園 宮池幼稚園	こども園化して存続(統合)	こども園(統合)	大規模改修	後期
	白山保育園	地区内のバランスから民営化	民営化	建替え	後期
	協和保育園 成岩幼稚園	こども園化して存続(統合)	こども園(統合)	建替え	前期
青山	板山こども園	既存こども園として存続	こども園	建替え	後期
	花園保育園	地区内のバランスから民営化	民営化	建替え	前期
	花園幼稚園	こども園化して存続	こども園	大規模改修	後期

2 今後の公立保育園等の方針



■計画（前期：令和2～11年度）
実施後の配置図

説明内容

1 認定こども園移行の
背景・課題

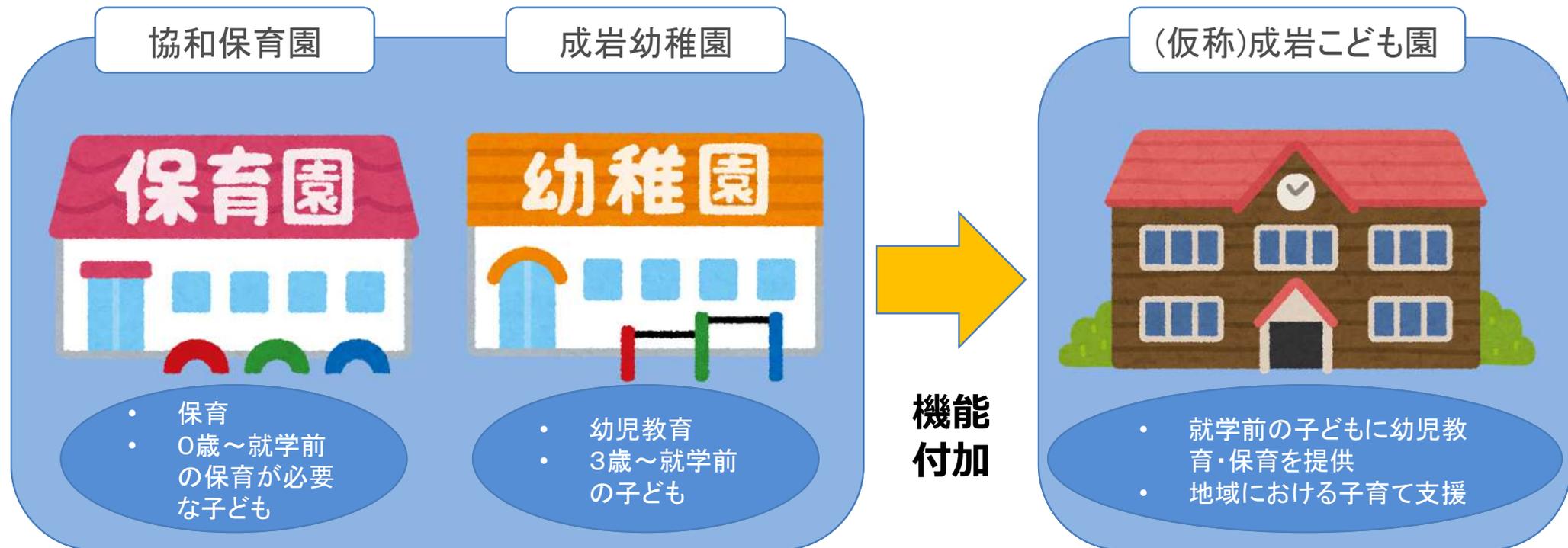
2 今後の公立保育園等
の方針

3 協和保育園と成岩幼
稚園の統合

4 (仮称)成岩こども園
の概要

3 協和保育園と成岩幼稚園の統合

幼保連携型認定こども園へ





3 協和保育園と成岩幼稚園の統合

認定こども園とは？

- ・ 教育・保育を一体的に行う施設で、幼稚園と保育所の両方の良さを併せ持つ施設
- ・ 以下の機能を備え、認定基準を満たし、愛知県から認定を受けた施設

認定こども園の機能

- ①就学前の子どもに幼児教育・保育を提供する機能
(保護者の就労の有無などに関わらず同じ施設で子どもの教育・保育を行う機能)
- ②地域における子育て支援を行う機能
(すべての子育て家庭を対象に、子育て不安に対応した相談支援や、親子の集いの場の提供などを行う機能)

幼保連携型認定こども園

幼稚園的機能と保育所的機能の両方の機能をあわせ持つ単一の施設として、認定こども園としての機能を果たすタイプ



3 協和保育園と成岩幼稚園の統合

半田市内の認定こども園

移行開園時期	園名	類型	設置区分
平成22年4月～	岩滑こども園	保育所型	公立
平成27年4月～	板山こども園	保育所型	公立
平成27年4月～	亀崎幼稚園	幼稚園型	公立
平成29年4月～	住吉こども園	幼保連携型	私立

- **幼稚園型**：幼稚園が、保育が必要な子どものための保育時間を確保するなど、保育所的な機能を備えて認定こども園としての機能を果たすタイプ
- **保育所型**：保育所が、保育が必要な子ども以外の子どもも受け入れるなど、幼稚園的な機能を備えることで認定こども園としての機能を果たすタイプ

3 協和保育園と成岩幼稚園の統合

(仮称)成岩こども園の建設予定地



所在地：半田市成岩本町三丁目75番4

敷地面積：3,384.90㎡（準工業地域、容積率200%、建ぺい率60%）

3 協和保育園と成岩幼稚園の統合

(仮称)成岩こども園の建設スケジュール

項目	R5	R6	R7	R8	R9
公表	保護者・地元説明会				開園
敷地測量		測量調査			
ボーリング調査		ボーリング調査			
基本・実施設計		基本・実施設計			
建設工事			建設工事		

説明内容



1 認定こども園移行の
背景・課題

2 今後の公立保育園等
の方針

3 協和保育園と成岩幼
稚園の統合

4 (仮称)成岩こども園
の概要



4 (仮称)成岩こども園の概要

建替え後の新設こども園の定員

施設名称	新設こども園（建替え後）※現行の面積以下（9保育室＋乳児室＋ほふく室＋遊戯室）						
定員	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
	15人	20人	24人	50人	60人	60人	229人

（参考）

施設名称	協和保育園 ※961.32㎡（6保育室＋乳児室＋ほふく室＋遊戯室）						
定員	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
	9人	10人	24人	30人	30人	30人	133人
施設名称	成岩幼稚園 ※1,028.00㎡（6保育室＋遊戯室）						
定員	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
	－	－	－	20人	30人	30人	80人



4 (仮称)成岩こども園の概要

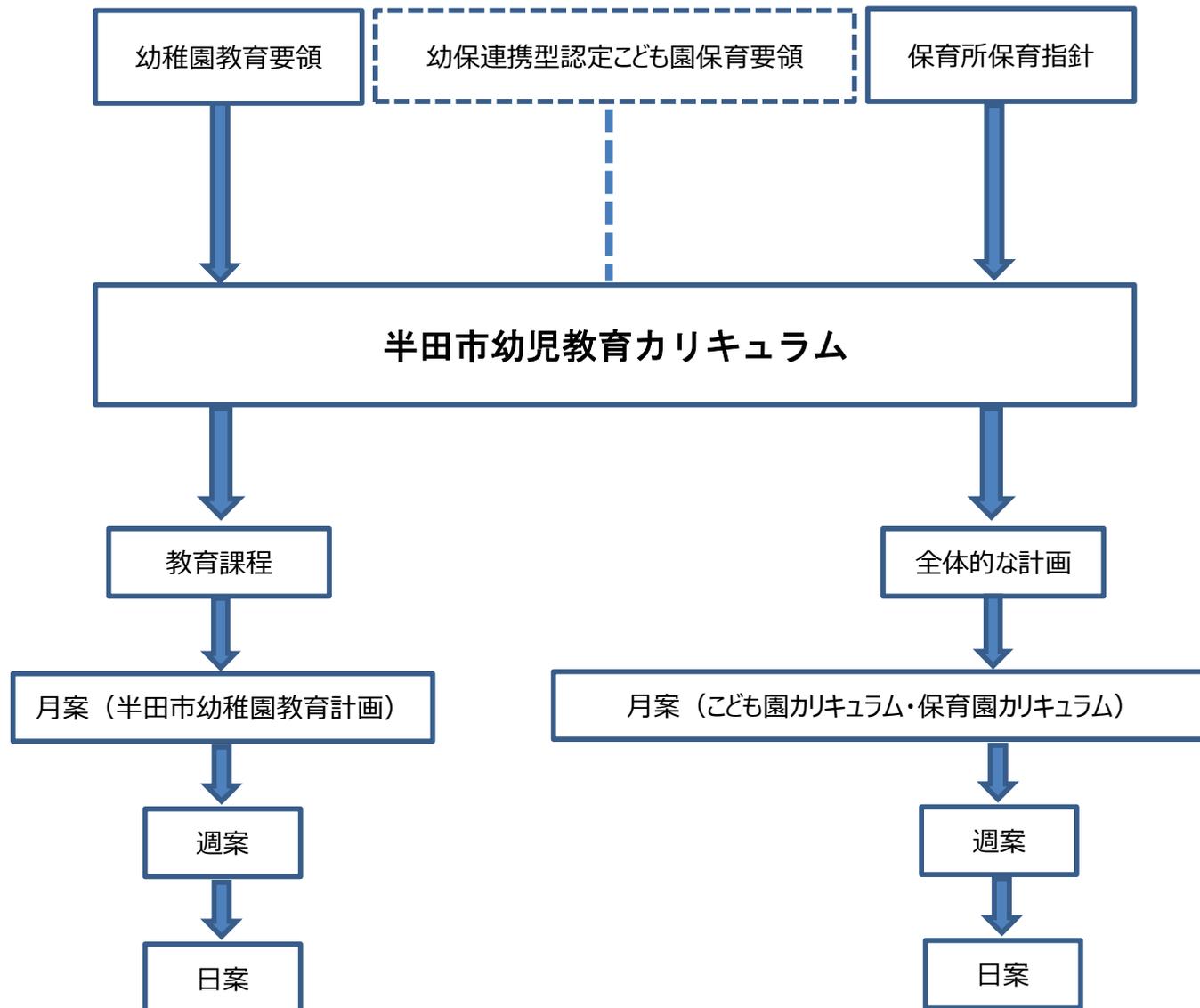
開園時間・休園日等

開園日	保育時間	0・1・2歳児		3・4・5歳児	
		3号認定	2号認定(長時間利用児)	2号認定(長時間利用児)	1号認定(短時間利用児)
開園日	保育時間	保育標準時間	7:30~18:30	2号認定(長時間利用児)	1号認定(短時間利用児)
		延長保育時間	18:30~19:00		
開園日	保育時間	保育短時間	8:00~16:00	2号認定(長時間利用児)	1号認定(短時間利用児)
		延長保育時間	7:30~8:00 16:00~19:00		
休園日		土曜日・長期休業日			
休園日		日・祝日・年末年始(12月29日~1月3日)			

- ・ 保育料 (3歳児以上) : 無償
- ・ 保育料 (3歳児未満) : 所得に応じた金額
 ※令和6年度から3歳未満児の2人目の子以降の保育料は無償
- ・ 給食 : 全園児給食 (自園調理)
 ※主食費800円・副食費4,500円 (3歳児以上)

4 (仮称)成岩こども園の概要

半田市幼児教育カリキュラム



4 (仮称)成岩こども園の概要

めざすこども像

- 「夢をもち、心も体もたくましい子」
- 「よく考え、自ら行動する子」
- 「互いに認め合い、思いやりのある子」
- 「人の話をよく聞き、自分の思いが言える子」

教育・保育目標

- ・乳幼児との愛着関係を築き、生命の保持及び情緒の安定を図る。
- ・生活に必要な基本的な習慣や態度を養い、心身の健康の基礎を培う。
- ・人との関わりの中で、人に対する愛情と信頼感を育てるとともに、自主と自立と協調の態度を養い道徳性の芽生えを培う。
- ・生命、自然や社会の事象についての興味や関心を育て、それらに対する豊かな心情や思考力の芽生えを培う。
- ・生活の中で言葉への興味や関心を育て、喜んで話したり聞いたりし、相手の話を理解しようとする態度や豊かな言葉で表現する力を養う。
- ・様々な実体験をとおして、感じたことや考えたことを自分なりに表現し、豊かな感性や表現力を育て、創造性の芽生えを培う。



4 (仮称)成岩こども園の概要

1日の流れ

長時間利用児 0・1・2歳児（乳児）	長時間利用児 3・4・5歳児（幼児）	時間	短時間利用児 3・4・5歳児（幼児）
登園・所持品整理 健康観察 遊び 片付け おやつ （授乳・水分補給）	登園・所持品整理 健康観察 遊び	(7:30～) 8:00 9:00	登園・所持品整理 健康観察 遊び
半田市幼児教育カリキュラムに基づく活動<遊び> 食 事（離乳食・授乳）	半田市幼児教育カリキュラムに基づく活動<遊び>	10:00	半田市幼児教育カリキュラムに基づく活動<遊び>
昼 寝	片付け 食 事	11:30	片付け 食 事
	休 息（夏季は昼寝） 遊 び	13:00	休 息 遊 び
おやつ （授乳・水分補給）	おやつ 降園準備（健康観察）	14:00 15:30	降園準備（健康観察） 降 園
降園準備（健康観察） 降 園 ※個々に合わせて排泄・ おむつ交換	降 園	16:00 (～19:00)	※3歳児は4月30日 までは12時15分降園 ※短時間利用児と長時間利用児は同じクラスで 教育・保育を実施



4 (仮称)成岩こども園の概要

主な年間行事 (予定)

月	行事
4～5月	★入園式・春の遠足
6～8月	七夕まつり・水あそび
9～11月	秋の遠足・★運動会
12月～3月	★生活発表会・クリスマス会・節分・ひなまつり・お別れ会 ★卒園式
その他	誕生日会・避難訓練・交通安全指導・★保育参観 ★懇談会・健康診断(内科・歯科)・尿検査

※季節の行事をはじめ、入園式や卒園式、保育の中で培ってきたことの披露の機会として運動会や発表会の行事があります。

※★印は保護者に参加のご案内をします。

